

臨床研究「先天性嚢胞性肺疾患に対する手術の長期成績」について

筑波大学附属病院小児外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

先天性嚢胞性肺疾患に対する手術後の患者さんの中には、呼吸機能低下や病変の遺残、側弯や胸郭の変形、喘息の発症などが起こり得るとされていますが、術後の外来への通院期間や必要な検査などの方法については確立されているとは言えないのが現状です。この研究では過去に当科で先天性嚢胞性肺疾患と診断され手術を受けた患者さんの診療録（カルテ）を後方視的に検討し、術後に起こり得る症状の種類や頻度、診断に必要な検査について明らかにすることを目的としています。

② 研究対象者

1979年4月1日から2020年3月31日までに当院で先天性嚢胞性肺疾患と診断され手術を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年12月31日まで

④ 情報利用開始日 2022年4月1日

⑤ 研究の方法

研究対象となる患者さんの診療録を用い、下記⑥の項目について検討を行います。全ての診療情報は匿名化され、患者さんの名前がわからない状態で学会や論文で報告を行います。

⑥ 試料・情報の項目

診療録に記載されている、研究対象となる患者さんの年齢、性別、手術所見、病理診断、併用薬、併存疾患、胸郭変形の有無、胸部レントゲン写真所見、胸部CT所見、肺血流シンチグラフィ所見、呼吸機能検査所見

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 小児外科 病院助教 後藤悠大

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

TEL：029-853-3094（小児外科医局：平日9時から17時）

所属・担当者名：小児外科 後藤悠大（ごとう ゆうだい）